

第7回 中国オープン選手権大会 / ワールドパラアスレティクス グランプリ大会(北京)にて 国際クラス分けを受検希望の皆様へ

昨年行われました WPA 国際クラス分け規則の改正に伴い、国際クラス分けの実施が必要な選手が世界中で増え、実施希望選手数がクラス分けスケジュール枠を大幅に超えている状況が発生しております。そのため昨シーズンは受検者数も制限され、希望者全員がクラス分けを受けられない事例が多数発生しておりました。

そして先日、WPA より 5 月に行われる北京大会においてもクラス分け受検希望者多数となり全員が受検できない状況が発生し得るとの情報が入って参りました。

北京大会でのクラス分け参加対象者数の最終決定は参加申し込み終了後（4 月中旬）におこなわれるため希望者全員が受検できるのかどうかについて、現時点ではわからない状況です。人数制限が必要とされる場合、昨年状況から考えますと、受検可能者数の連絡が来るのは早くも大会開始の 1~2 週間前となることが予想され、現地出発が近づいてからでないといけない状況です。

クラス分けに関する全ての最終的な判断は WPA と大会事務局側の裁量となる事から、日本パラ陸上競技連盟からは具体的にいつまでに国際クラス分け受検可否をお伝えできるといった確約ができません。

そのため、北京大会にて国際クラス分けの受検を希望される選手におきましては、下記事項を十分ご確認いただいたうえで最終的な参加可否を決定いただきますようお願い申し上げます。

- ・クラス分けが受けられない事を理由として大会参加を取り止めた場合でも、返金されない費用(特に航空券キャンセル料)が発生する可能性がある。(北京大会では昨年はエントリー費の返金がなされたが、今年についても対応可能かどうか現在大会事務局に確認中)
- ・実施可能者数の割り当てがなされた場合、当連盟として検討した結果、北京大会においては大会参加申込順にて受検枠を割り当てるものとする。

選手の皆様には大変ご不便をおかけする事になり申し訳ありませんが、当連盟としても現時点では上述の情報以外お伝えすることが難しい状況にありますことをご理解頂ければ幸いです。

何か情報が入り次第、随時参加希望者にはご連絡させていただきます。

すでに参加申し込みされている選手の方で、今回の大会参加を取り止められる場合はご連絡下さい。

ご理解とご了承のほど、何卒お願い申し上げます。

2019年2月26日

一般社団法人 日本パラ陸上競技連盟